

令和 7 年 1 月 吉日
(2025 年)

保護者の皆様へ

吹田市立江坂大池小学校
校長 花田 郁子

令和6年度 学校教育アンケートの結果のお知らせ

厳冬の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また平素から、本校の教育活動の推進にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

さて、今年度も「学校教育アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。皆様から貴重なご意見を聞かせて頂くことができました。アンケートの結果につきましては、今年度の本校の教育活動についての成果と課題を検証する資料とさせていただきますとともに、次年度以降の取組みに活用させていただきます。

今後とも、本校の教育活動の充実のために、保護者の皆様には、引き続きご支援、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

児童アンケートから

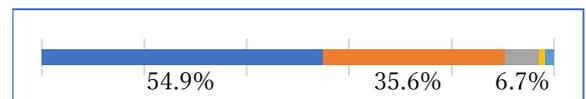
※各グラフは左から、1 思う(青) 2 少し思う(橙) 3 あまり思わない(灰)

4 全く思わない(黄) 5 分からない(水色) を示しています。括弧内は肯定的回答の数値です。

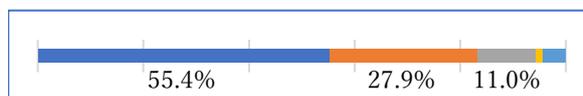
1 学校へ行くのが楽しい (90.9%)



2 勉強はよく分かる (90.5%)



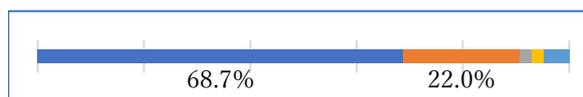
3 勉強で分からないことについて先生に質問しやすい (83.3%)



4 先生は自分が努力したことを認めてくれる (85.9%)



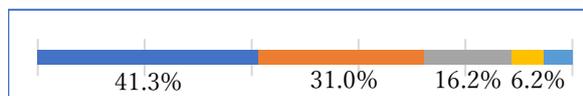
5 先生は私たちが困った時、一緒に考えてくれる (90.7%)



6 担任の先生の他にも相談できる先生がいる (75.6%)



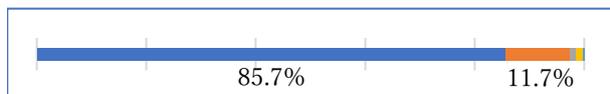
7 授業で自分の考えをまとめたり、意見を発表することが多い (72.3%)



8 授業で Ipad を使って活動することが多い (87.6%)



9 運動会、フェスティバル、遠足(宿泊)等の行事は楽しい
(97.4%)



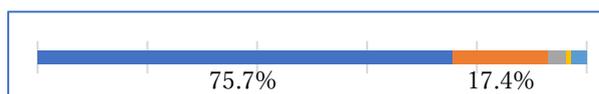
10 社会・学校のルールについて学ぶことがある (88.8%)



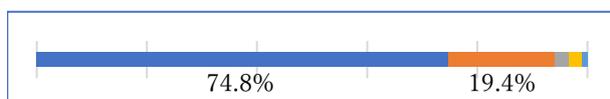
11 自分や他人を大切にすることについて学ぶことがある
(90.2%)



12 自然災害や事件、事故から自分の身を守る方法を学ぶこと
がある (93.1%)



13 委員会活動(5・6年)やクラブ活動(4・5・6年)は楽しい
(94.2%)



14 通知表(あゆみ)の学習成績のつけ方は分かりやすい
(86.4%)



※アンケート13・14は高学年のみです。

◇学校生活のことについて

「1. 学校へ行くのが楽しい」では肯定的回答が90.9%(昨年度比+3.4%)、「8. 運動会、フェスティバル、遠足(宿泊)などの行事は楽しい」では97.4%(昨年度比+1.2%)、「12. 委員会活動(5・6年)やクラブ活動(4・5・6年)は楽しい」では94.2%(昨年度比+5.2%)といずれも昨年度より上回っています。今年度は地域の方との交流や異学年交流等、コロナ禍でストップしていた教育活動を一層充実させました。今後も、子供たちが前向きに、主体的・活動的な学校生活を送られるように、学校行事や日々の多様な取組みの企画に努めていきます。

◇学習のことについて

「8 授業でIpadを使って活動することが多い」では肯定的回答が87.6%でした。端末が鉛筆やノートと同じ学習ツールとして意識付き、ICTの活用が日常のものとなっている結果であると考えます。一方、「7 授業で自分の考えをまとめたり、意見を発表したりすることが多い」は肯定的回答が72.3%(昨年度比+2.1%)とあまり高くありません。GIGA スクール構想の実現により、授業で様々なアプリやソフトの活用が可能となり、子供たちの表現方法の幅は広がっています。情報を収集、整理、共有しながら、双方向的かつ探究的な学習が有効に推進できるように努めます。

◇先生のことについて

「4 先生は自分が努力したことを認めてくれる」では肯定的回答が85.9%(昨年度比+1%)、「5 先生は私たちが困った時、一緒に考えてくれる」では90.7%(昨年度比-1%)となっています。教育活動は先生と児童の信頼関係を土台として進めるものであり、それは日頃のきめ細かな声掛けや見守り、困りごとへのアプローチが前提であると考えます。先生と児童の関係については、肯定的な回答が比較的高水準ではありますが、教職員一人一人が、子供たちに安心感を与え、十分にエンパワメントできているか、都度見つけ直しながら教育活動にあたっていきます。

保護者アンケートから

※各グラフは左から、1 と思う(青) 2 少し思う(橙) 3 あまり思わない(灰)

4 全く思わない(黄) 5 分からない(水色) を示しています。括弧内は肯定的回答の数値です。

1 学校は教育方針を分かりやすく伝えている (95.2%)



2 学校は教育活動の様子を情報発信している (93.0%)



3 学校は、家庭・園への連絡を、積極的に行っている (88.2%)



4 学校は子供のことについて相談に応じている (88.2%)



5 学校は参観の機会を設けている (99.3%)



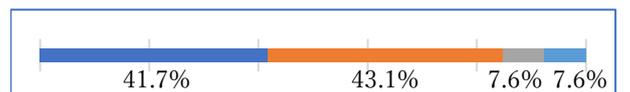
6 学校はたのしく、分かる授業を行っている (88.9%)



7 学習の内容や進度等を、懇談や学年(学級)通信などによって
知ることができる (95.8%)



8 通知表は、子どもの学力や達成度を適切に評価できるように
工夫されている (84.8%)



9 学校は子供の個性を理解し、適切に評価している
(88.9%)



10 学校は子供が学校行事等に楽しく参加できるようにしている
(95.1%)



11 学校はいじめや差別のない学校づくりに取り組んでいる
(83.3%)



12 学校は、社会ルールを守る態度を育てようとしている
(90.2%)



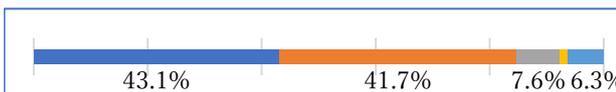
13 学校は全ての教育活動において、子供の人権を守る姿勢で
指導にあたっている (82.6%)



14 学校は道徳教育等とおして、自分の生き方を考え、豊かな
心を育てようとしている (85.4%)



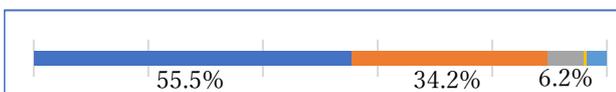
15 学校は施設・設備の環境美化に努めている (84.8%)



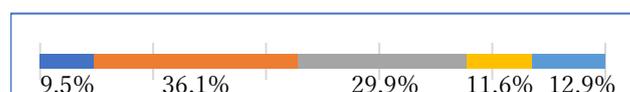
16 学校は地震や台風などの場合の対応を児童や保護者に
知らせている (97.9%)



17 学校は、避難訓練や不審者対応等の安全対策を行っている
(89.7%)



18 PTA 活動に参加することは意義がある (45.6%)



◇学校生活全般(生活指導等)について

「11 学校はいじめや差別のない学校づくりに取り組んでいる」では肯定的回答が83.3%(昨年度比+12.8%)、「13 学校は全ての教育活動において、子供の人権を守る姿勢で指導にあっている」では82.6%(昨年度比+5.7%)と昨年度より改善されているものの、他の質問項目と比較すると低水準となっています。年に3回、各学年で系統立てて実施している「いじめ予防授業」の様子や、児童支援コーディネーターを中心とした問題行動への組織対応、相談体制等については積極的に情報発信し、安心・安全な学校風土についてご家庭・園に感じていただけるように努めます。

◇施設整備について

「学校は施設・設備の環境美化に努めている」では、肯定的回答が84.8%(昨年度比+4.2%)でした。昨年度末に大規模工事(校舎増築工事)が終わり、長期間立ち入ることができなかった場所の整備や剪定作業を、業者等と連携しながら進めてきました。また、今年度より縦割り清掃を取り入れて、児童に対して掃除に関する指導の充実を図ってきましたが、時程の関係で掃除の時間が設定できていない曜日も以前より増えています。そのため校内を常時清潔な状態に保つためには対策が必要と考えます。

◇その他(記述回答)

記述回答では、iPadの持ち帰りに関わり、不適切な使用について、ご心配の声をいただきました。令和型の教育において、端末は学習ツールの一つとして扱う趣旨と、今後デジタル教科書への移行を見据えて、持ち帰りをさせていますが、よりよいICTの使い手としての情報リテラシー教育の充実については、改めて学校でも重点的に指導していきます。

またフィルタリング機能(持ち帰り時の使用制限システム「Jamf Parent」)については、7月にさくら連絡網で周知いたしました。必要に応じて活用いただけたら、と思います。

昨年度より学校アンケートは、書面でのアンケートから、QRコードを読み込んで回答していただく方式に変更いたしました。アンケート用紙の配布・回収・集計の効率化を狙ったものですが、いかがだったでしょうか。ここ数年で世の中にQRコードがあふれ出した印象があります。児童の使用する教科書にもQRコードがついていて、タブレットで読み取って学習を進めています。「はやく・簡単に、正確に」サイトにアクセスすることができる優れもの、大いに活用していきたいものです。

さて本校は、昨年創立45周年を迎え、それを機に、新たに創立50年、100年へ向かう新しい教育の創造を目指し、「学校教育目標」を刷新しました。「自らの力で未来を拓く一学ぼう・つながろう・かがやこう」自ら学び、深く考え、最後までやり抜く子、多様性を認め合い、豊かなつながりを持つことができる子、そして、自分の良さに気づき、自信を持って行動できる子を江坂大池小学校の子ども像として、その実現に向けて、学校運営、教育活動を行っていくことにしました。

これに対し児童、保護者の方のご意見を伺う機会がこの学校アンケートで、こんな学校であってほしい、こうすればもっといい学校になるという願いや思いが結果に表れているととらえています。

回答結果を、児童、保護者、地域、教職員で共有し、さらによりよい学校にしていきたいために、考え、話し合い、よりよく改善していきたいと思っております。今後ともご支援よろしく願いいたします。